学校番号	２１４

令和８年度　公民科

教科	公民科	科目	（学）政治・経済演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	詳述　政治・経済（実教出版）						
副教材等	最新図説　政経（浜島書店）　完全マスター公共、政治経済問題集						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

教科書や資料集に出てくる政治に関する基本的な概念や知識を日常生活と関連づけて理解するように心がけよう。また、普段から日本国内のみならず、国際政治の動向に関心を持ち、現在の政治状況を把握するするとともに、友人や家族と話し合って自分の意見を表明できるように努力しよう。政治的な問題に興味を持ち続け、主体的かつ積極的に関わる態度を身につけてもらいたい。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
政治に関する諸概念や基本的な知識を理解するとともに、諸資料から，政治に関わる情報を適切に調べ、まとめる技能を身につけるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
政治的な諸問題について現状を把握し、様々な要因を考察するとともに、自分なりの考えを持ち表現できるようになることをめざす。
【学びに向かう力、人間性等】
将来にわたって政治的な問題に関心を持ち、主体的かつ積極的に関わろうとする態度を身につけることを目標とする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代における政治の諸課題について，必要な知識を習得している。 現代における政治の諸課題について，必要な情報を収集し，読み取り，まとめることができる。	政治に関する諸問題を様々なデータ、資料を利用して多面的に考察し，自らの考えをまとめ判断し、適切に表現することができる。	社会の諸課題について主体的に追究して，政治分野における学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。 よりよい社会の実現のために，政治分野の課題について多面的・多角的に考察，構想したことを社会生活に生かそうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	民主政治の基本原理	1. 政治と法 2. 民主政治と人権保障の発展 3. 国民主権と民主主義の発展 4. 世界の政治制度	a:政治に関する基礎的な知識を持っている。 b:政治に関する基礎的な理論や知識に基づき、現代社会の諸問題を広い視野に立って多面的・多角的に考察しようとしている。 c:政治に関する基礎的な理論や知識に関心をもち、意欲的かつ客観的に考察しようとしている。	定期考査	定期考査 課題 発表	授業態度 課題 発表
	日本国憲法の基本的性格	1. 日本国憲法の成立 2. 平和主義 3. 基本的人権の保障 4. 人権の広がり	a:日本国憲法の内容について基礎的な知識を持っている。 b:日本国憲法についての知識に基づき、現代社会の諸問題を広い視野に立って多面的・多角的に考察しようとしている。 c:日本国憲法に関心をもち、意欲的かつ客観的に考察しようとしている。	定期考査	定期考査 課題 発表	授業態度 課題 発表
2学期	日本の政治機構	1. 立法 2. 行政 3. 司法 4. 地方自治	a:日本の政治機構についての基礎的な知識を持っている。 b: 日本の政治機構についての基礎的な知識に基づき、現代社会の諸問題を広い視野に立って多面的・多角的に考察しようとしている。 c: 日本の政治機構について関心をもち、意欲的かつ客観的に考察しようとしている。	定期考査	定期考査 課題 発表	授業態度 課題 発表
	現代日本の政治	1. 戦後政治の歩み 2. 選挙制度 3. 政治参加と世論	a:戦後政治のあゆみと選挙制度に関する知識を持っている。 b:戦後政治のあゆみと選挙制度に関する知識に基づき、現代社会の諸問題を広い視野に立って多面的・多角的に考察しようとしている。 c:戦後政治のあゆみと選挙制度に関心をもち、意欲的かつ客観的に考察しようとしている。	定期考査	定期考査 課題 発表	授業態度 課題 発表

3学期	現代の国際政治	1. 国際政治の特質と国際法 2. 国際連合と国際協力 3. 現代国際政治の動向 4. 核兵器と軍縮 5. 国際紛争と難民 6. 国際政治と日本	a:国際政治の基礎的な理論や知識を持っている。 b:国際政治の基礎的な理論や知識に基づき、現代社会の諸問題を広い視野に立って多面的・多角的に考察しようとしている。 c:国際政治に関心をもち、意欲的かつ客観的に考察しようとしている。	定期考査	定期考査 課題 発表	授業態度 課題 発表

※　以上の内容は，生徒の状況等により変更されることもある。また，時事的問題をできるだけ授業で取り上げるため，授業内容の順番は随時，フレキシブルに変更される。

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度